

TurboVap[®]

Safety Translations



TurboVap®

Safety Translations

CONTENTS

- 1** 安全
- 3** 安全性について
- 6** Sécurité
- 9** Seguridad
- 12** Sicherheitshinweise
- 15** Sicurezza

安全

注意: 这是英语版“TurboVap® Installation and Safety”文档中“Safety”一章的翻译。如有任何出入,以英语原版为准。

使用目的

Biotage 生产的 TurboVap® 仅用于有机与无机化学应用中的样品浓缩。设备需要在实验室环境中由受过培训的专业人员操作。所有操作必须遵从以下要求进行:

- » 遵从系统随附用户文档的要求。
- » 遵从可在 www.biotage.com 网站上获取的说明。
- » 遵从屏幕上所显示对话框中的说明。
- » 遵从 Biotage 技术支持人员给予的指导。
- » 在系统技术规格的限度内进行操作。

如果不遵从这些说明,未在技术规格的限度内进行操作,则可能导致人身伤害和/或设备损坏。

教育、培训和资格

您有责任向您的工作人员提供所有适用的健康和法规。同时您必须确保与本系统的操作和维护相关的所有工作人员能满足如下标准:

- » 具备实现本系统使用目的所需的必要教育、培训和资格。
- » 始终遵守与使用本系统及其配件对应的通用和特定安全法规,以降低发生人身伤害、火灾和爆炸的风险。

保修和义务

请参见 www.biotage.com 网站上的“Biotage Terms & Conditions of Sale”文档。

维修

所有维修都必须由授权的 Biotage 服务工程师执行。在移交系统进行维修之前,需排空所有液体并清除有害残留物。

客户有责任在进行维修前告知 Biotage® 1-Point Support™ 代表,系统是否曾用于有害的生物样品、放射性样品或有毒样品。在将设备返送至 Biotage 处时,应按照 Biotage 单独提供的物料返送程序进行操作。

系统中必须仅使用 Biotage 原厂备件。

标签

系统上使用的标签:



符合所有适用的欧洲产品指令的一切基本要求; 请参阅《一致性声明》。



符合美国与加拿大安全标准; 请参阅《一致性声明》。

RoHS

遵循《危险物质禁用指令》; 请参阅第 2 页的“《危险物质禁用指令》(RoHS) 政策”与《一致性声明》。



受报废电子电气设备指令 (WEEE) 指令制约; 请参阅第 2 页的“WEEE 合规声明”。



制造商。



参阅随附的用户文档。

产品安全警告

系统未分类为“防爆”。电源开关为起弧源,有可能点燃爆炸性蒸汽。当有爆炸性蒸汽存在时,请勿更改电源开关的位置(打开或关闭系统)。如果需要关闭系统,应将电源线从电源插座上拔下。

安全要求

安装和操作系统时,用户必须遵守所有安全要求。如果不按 Biotage 指定的方式安装或使用系统,则可能导致人身伤害和/或设备损坏。

如果系统已损坏或无法正常工作,请立即将其关闭,然后与 Biotage 1-Point Support (www.biotage.com) 联系。

安装

- » 必须按照“TurboVap® Installation and Safety”文档中的说明对系统进行拆包和安装。
- » 在处理和移动运输包装，以及移动系统时，应遵从当地的安全惯例。
- » 包装（含系统）的总重量为 20 kg (44 lbs)。搬运包装时，请使用适合的起重设备。
- » 系统一部分由玻璃构成。对系统拆包时应当心。如果在运输时玻璃破碎，请联系 Biotage 1-Point Support。
- » 必须使用位于系统背部的排气口将系统与通风系统连接，或者放置到通风良好的通风柜或类似的护罩内，以防接触到溶剂蒸汽。通风系统或通风柜必须达到 1 m³/min (35.3 ft³/min) 排气量。
- » 必须使用 Biotage 提供的排气软管。为了避免压力过分下降，必须使用长度与内径适合的排气软管。
- » 请勿将系统连接至不符合系统电气规范的电源；请参阅位于系统背部的铭牌。
- » 为了避免起火或触电风险，必须对系统进行电气接地。必须使用 Biotage 提供的电源线。必须按照当地和国家法规将插头连接至接地插座。将电源插头置于易于触及的位置，以便在需要时迅速断开电源。
- » 确保将位于系统右侧的电压选择器开关设置为正确电压。
- » 为了避免受伤或系统损坏，请勿超过最大为 9 bar 的进气压力 (0.9 MPa, 131 PSI)。
- » 始终将惰性气体（例如：氮气）连接至进气口。
- » 确保电源线和任何连至系统的电缆、软管和管道都无法接触化学品。腐蚀品和溶剂可能降低电线/电缆的绝缘性，并可能溶解软管和管道。可能存在发生电击、火灾和/或设备损坏的风险。
- » 请勿将任何设备或瓶子放置在系统顶部或上方。
- » 对于工作时无人照管的设备，应根据地方法规安装外部防火设施。

操作

- » 必须将系统用于随附使用手册以及 www.biotage.com 上提供使用文档中所述的用途。如果不按 Biotage 指定的方式使用系统，则可能破坏系统的安全功能。
- » 水浴槽与排水管接头的温度可能高达 90°C。避免接触。
- » 在将排水管连接至系统排水口之前，务必确保排水管已插入尺寸适合的废液容器内。
- » 当水浴槽内无水时，请勿操作系统。
- » 请勿操作受损系统。
- » 使用可燃溶剂时，阅读并遵循您当地的静电放电规程和可用的国家推荐程序，避免因静电而产生的危险。
- » 如果您当地的规程和程序相左，那么在使用可燃溶剂时，请穿着防静电防护服和安全鞋，或者站在防静电脚垫上。如果您无法采用常用防静电措施，则在打开系统上的盖子排放可能积聚在您身体上的任何静电之前，请触摸接地金属物体。
- » 喷嘴边缘锋利，并有可能与有害样品残留物接触。避免接触。

- » 如果（玻璃）碎片、样品或溶剂进入水浴槽，请立即按照使用手册中的说明取下支架，清空水浴槽，对支架和水浴槽进行清洁。
- » 从系统内排放的溶剂蒸汽可能有害，并有可能污染周围空气。保持充分通风，并参阅关于所使用所有溶剂的安全数据表 (SDS)。
- » 系统需要通电工作，如果不按照推荐的的制造商批准的设置来正确连接、通风或装配，可能会带来额外的危险。
- » 请遵守所有公认的实验室安全程序及适用的法律和法规。
- » 务必遵循关于化学品、样品与废液存储、处理与处置的地方与国家法规。
- » 在存储、操作、使用或处置任何化学或有害物质之前，请阅读并且理解化学品生产商提供的安全数据表 (SDS)。
- » 工作人员使用该系统或在其附近工作时，必须穿着和佩戴符合当地和国家法规的防护服、安全装备和护目镜。

维护与故障排除

- » 请遵循使用手册 (P/N 414662) 中“Maintenance”一章的所有维护说明。
- » 进行维护之前，务必关闭系统、拔掉电源线和使水浴槽冷却。
- » 移动系统之前，请按照使用手册中的说明排空水浴槽。
- » 系统内不存在用户可维修的零件。拆除盖子与安全护罩时，必须由授权的 Biotage 服务工程师进行。由于系统内存在高压电路，因此存在触电风险。
- » 应定期检查电源线，如果发现损坏或变样，则将其替换。必须使用 Biotage 提供的电源线。
- » 仅使用 Biotage 提供的相同备用保险丝。不适合的保险丝存在火灾隐患和人员伤害风险。
- » 如果位于系统背部的排气风扇停止运行，请采取必要的预防措施避免接触可能有有害的溶剂蒸汽，移除任何样品，并关闭系统，拔下电源连接线，然后与 Biotage 1-Point Support 联系。

《危险物质禁用指令》(RoHS) 政策


RoHS 指令是一项欧盟举措，以消除特定有害物质为主要目标。消除这些物质将会有助于保护人身健康，并会以环保方式回收与处置设备。

WEEE 合规声明

针对欧盟国家的客户



我们承诺将成为一名优秀的企业公民。作为此承诺的一部分，我们将力求维护环保操作。欧盟 (EU) 已制定了产品回收的指令（报废电子电气设备指令，WEEE）。

受 WEEE 指令管制产品的标签上将带有这样的标记：
 “滚轮垃圾桶”上划叉，如左图所示。要将产品运往回收站或进行适当处理，请使用授权的收集系统或将其返送给 Biotage Sweden AB。在将产品运往回收站或进行处理之前，需排空所有液体并清除有害残留物。在将产品返送至 Biotage 处时，应按照 Biotage 单独提供的物料返送程序进行操作。

安全性について

注意: この文書は、英語版のマニュアル「TurboVap® Installation and Safety」の中の「Safety」の章を翻訳したものです。内容の不一致がある場合は、原本である英語版が優先されます。

使用目的

Biotage の TurboVap® は、有機化学と無機化学のサンプル濃縮に特化した製品です。本システムは、専門的トレーニングを受けた担当者が、研究室環境で操作する必要があります。全ての操作は次の内容に従います。

- » システムに付属しているユーザドキュメンテーション。
- » www.biotage.com で参照される説明。
- » 画面のダイアログに従って表示される説明。
- » Biotage の技術サポートが提供する説明。
- » 次の技術仕様で設定されている制限の範囲内。

これらの説明に従わず、技術仕様で設定された制限の範囲内で操作を行わない場合には、人身傷害や機器の破損につながる恐れがあります。

教育、トレーニング、および資格

適用可能な安全衛生規則すべてを職員に知らせるのは、お客様の責任です。また、システムの操作と保守に関連している職員全員が次の基準を守るように保証しなければなりません。

- » システムの使用目的に必要な教育、トレーニングおよび資格を受けること。
- » 人身傷害、火災や爆発の危険を低減するために、システムやその付属品および消耗品の使用において、つねに一般および特別な安全規則を遵守します。

保証および責任

www.biotage.com にある「Biotage Terms & Conditions of Sale」(Biotage による販売の諸条件) をご覧ください。

保守

すべての保守は、認可を受けた Biotage の保守エンジニアが実施する必要があります。製品を修理に出す前に、液体をすべて捨て、有害残留物をきれいにしてください。

システムが、危険な生物サンプル、放射性または有毒性サンプル、および/または溶剤と共に使用されていた場合、お客様は保守を実施する前に責任を持って、Biotage® 1-Point Support® の担当者に通知しなければなりません。Biotage に機器を返送する際は、Biotage から別に提供される機器返送手順に従って返送してください。

システムには、必ず Biotage 製の純正付属品のみを使用してください。

ラベル

システムで使用されるラベル:



適用される全ての欧州製品指令の全ての重要な必要条件に準拠。適合宣言書をご覧ください。



米国およびカナダの安全基準に準拠。適合宣言書をご覧ください。

RoHS

特定有害物質使用制限についての指令に準拠。「特定有害物質使用制限についての(RoHS)指令」は5ページとDeclaration of Conformity (適合宣言) を参照してください。



Waste Electrical and Electronic Equipment (廃電気・電子製品に関する指令, WEEE) 指令に従います。「WEEE適合性宣言」は5ページを参照してください。



製造メーカー。



ヒーターノズルとスピンモーターは、操作中に熱くなることがあります。

製品安全警告

このシステムは「防爆」タイプではありません。電源スイッチはアークが発生する可能性があり、爆発性の蒸気を燃焼させる恐れがあります。爆発性の蒸気が発生しているとき、電源スイッチを動かさない(システムの電源を入れるまたは切る) てください。電源を切る必要がある場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。

安全要件

システムを設置して動作させる場合は、すべての安全要件を遵守してください。Biotage 指定の方法でシステムを設置 と/または使用しないと、けがや装置の故障につながる場合があります。

システムが故障、または正常に機能しない場合は、すぐにシステムを終了して Biotage 1-Point Support (www.biotage.com) に連絡してください。

設置

- » このシステムは、「TurboVap® Installation and Safety」の説明通りに開梱して設置する必要があります。
- » 梱包箱および容器の取扱いや移動、およびシステムを移動する際は、地域の安全慣習に従ってください。
- » システムを含む荷箱の総重量は20 kg (44 lbs)です。荷箱を移動する際は、適切な昇降装置を使用してください。
- » システムにはガラスの部品が含まれます。システムを開梱するときは気をつけてください。運搬中にガラスが割れた際は、Biotage 1-Point Supportにご連絡ください。
- » 有毒ガスの放出の危険を低減するため、システム後部の排出口を排気装置に接続するか、通気性のよいドラフトチャンバーまたは同等の囲いの中に設置する必要があります。排気装置やドラフトチャンバーは1 m³/min (35.3 ft³/min)の排気性能を備えていなければなりません。
- » Biotageが提供する排気ホースのみを使用してください。極度の圧力低下を防ぐため、適切な長さと同径の排気ホースを使用してください。
- » システムの電気仕様に従わない電気供給源に、システムを接続しないでください。システムの裏にある銘板をご覧ください。
- » 発火や感電のリスクを避けるため、システムは接地しなければなりません。Biotageによって供給されている電源コードのみを使用してください。プラグは地方自治体または国の規制に従って、接地極付きコンセントのみに接続してください。システムを主電源から急いで外さなければならないときのために、メインのプラグをアクセスしやすいように保ちます。
- » システムの右側にある電圧選択スイッチが正しい電圧に設置されていることを確認してください。
- » ケガやシステムへの損傷を防ぐため、システム内部の最大圧力は9 bar (0.9 MPa, 131 PSI)を超えないでください。
- » 窒素などの不活性気体を常に排気口に接続してください。
- » 装置に接続されている電源ケーブル類、ホースおよび配管は化学物質に接触させないでください。腐食剤や溶剤は、コードやケーブルの絶縁を劣化させホースや配管を溶かします。電気ショック、発火または装置へ悪影響を与える危険があります。
- » システムの上部あるいは上に器具やボトル等を置かないでください。
- » 無人運転される機器に関する地域の規制に従って、外部に防火設備を設置する必要があります。

操作

- » システムの使用は、ユーザ用ドキュメンテーション（システムに付属）で説明されている使用目的、またはwww.biotage.comにあるユーザ文書にある使用目的だけのために行ってください。Biotage 指定の方法でシステムを使用しない場合、システムの安全機能が故障する可能性があります。
- » 水槽と排水コネクタの温度は90°Cになります。触らないでください。
- » 排水管をシステムの排水口に接続する前に、排水管が適切な大きさの廃水容器に挿入していることを確認してください。
- » 水槽に水が無いときはシステムを操作しないでください。
- » 損傷したシステムは操作しないでください。
- » 静電気のリスクを回避するため、発火性の溶剤を使用するときは、自治体の静電気放電対応規定と国が薦める手順に従ってください。
- » 自治体の規定や手順に違反しない限り、発火性の溶剤を使用するときは、防護服と靴を着用するか、静電気防止のフロアマット上に立ってください。通常の静電気対策を実施できない場合は、システムのカバーを開ける前に接地している金属物に触れて体に蓄積した静電気を放電してください。
- » ノズルの先端は鋭いです。有害なサンプル残留物に触れている可能性もあります。接触を避けてください。
- » (ガラス)の破片、漏れたサンプル、または溶剤が水槽に流れ込んだ場合は、直ちにユーザーマニュアルに従って、ラックを取り外し、水槽を空にし、ラックと水槽を両方きれいにしてください。
- » システムから排出した溶剤の蒸気は有害で、周囲の空気を汚染する恐れがあります。適切な換気を維持し、使用する全ての溶媒は安全データシート (SDS)を参照してください。
- » システムは電気で動作します。そのため、製造業者が認定した推奨設定で正しく接続、排気、またはセットアップを行わないと、特定の溶媒の危険性が高まる可能性があります。
- » 一般的に認められている研究所の安全手順と関係法令に従ってください。
- » 化学薬品、サンプルおよび排液の保管、取扱いおよび廃棄に関しては、自治体および国の法令に常に従ってください。
- » 化学薬品や危険な物質の保管、取扱い、使用、あるいは廃棄の前に、化学薬品メーカーによって提供されている安全データシート(SDS)を読んで理解してください。
- » システムの操作員、またはその近くで作業する人は、自治体および国の安全規制に準拠している保護服、安全装置、および目の保護具を着用してください。

メンテナンスおよびトラブルシューティング

- » ユーザーマニュアル(P/N 414662)の「Maintenance」の章に記載されている全ての保守方法に従ってください。
- » 保守する前に、システムの電源を切り、電源コードを抜き、水槽が冷却するのを待ってください。
- » システムを移動する前に、ユーザーマニュアルの説明に従って水槽を空にしてください。
- » システムの内部にユーザが保守できる部品はありません。カバーと安全シールドの取り外しを実施できるのは、認可を受けたBiotageの保守エンジニアだけです。システム内の高圧回路によって、電気的事故が生じる危険性があります。
- » 電源コードは定期的に検査し、損傷や変質がある場合は交換してください。Biotageによって供給されている電源コードのみを使用してください。
- » Biotageによって供給される正しい交換ヒューズのみを使用してください。正しくないヒューズは火災とケガに繋がる可能性があります。
- » システムの背面にある換気扇の動作が停止した場合は、有害である可能性のある溶剤蒸気に触れないための必要な予防措置を取り、サンプルをすべて取り出し、電源ケーブルをコンセントから抜いてシステムの電源を切ってください。そして、Biotage 1-Point Supportにご連絡ください。

特定有害物質使用制限についての(RoHS)指令

RoHS指令は、欧州連合が発表したもので、特定の有害物質の排除が主な目的です。これらの物質の排除は人間の健康の保護、環境回復と設備の処理に役立ちます。

WEEE適合性宣言

EU加盟国の顧客について有効



我々は、善良な企業市民になることに力を入れていますが、この一環として、環境に配慮した製造活動を維持するべく努めています。欧州連合(EU)は製品のリサイクルに関する指令 (European Electrical and Electronic Equipment、WEEE (廃電気電子機器)) を制定しています。

WEEE 指令の対象になる製品は、左図のような、「車輪付き」ゴミ箱の上にバツ印が付いた記号で示されています。製品をリサイクルまたは正しく廃棄するために移動するには、正規の回収システムを利用するか、Biotage Sweden ABに送り返してください。製品をリサイクルまたは廃棄する前に、液体をすべて捨てて、有害残留物をきれいにしてください。Biotage に製品を返送する際は、Biotage から別に提供される機器返送手順に従って返送してください。

Sécurité

Remarque : Ces informations sont une traduction du chapitre original « Safety », figurant dans le document original en anglais « TurboVap® Installation and Safety » (Installation et normes de sécurité TurboVap®) ; En cas de divergence, la version originale anglaise prévaut.

Utilisation prévue

TurboVap® de Biotage est uniquement destiné à la concentration des échantillons pour des applications de chimie organique et inorganique. Le système doit être utilisé en environnement de laboratoire par des professionnels formés. Toutes les opérations doivent être exécutées :

- » Conformément à la documentation utilisateur fournie avec le système ;
- » Conformément aux instructions disponibles sur le site internet www.biotage.com ;
- » Conformément aux instructions fournies dans les boîtes de dialogue affichées à l'écran ;
- » Conformément aux instructions fournies par l'équipe d'assistance technique de Biotage ;
- » Dans le respect des limites définies dans les spécifications techniques du système.

Le non-respect de ces instructions et des limites de fonctionnement définies dans les spécifications techniques peut entraîner des blessures corporelles et/ou endommager l'équipement.

Connaissances, formation et compétences

Il vous incombe de fournir à votre personnel toutes les réglementations en vigueur en matière d'hygiène et de sécurité. Vous devez également veiller à ce que tout le personnel chargé de l'utilisation et de l'entretien du système remplisse les conditions suivantes :

- » Disposer des connaissances, de la formation et des compétences nécessaires pour l'utilisation prévue du système ;
- » Respecter en toutes circonstances les règles de sécurité générales et spécifiques applicables à l'utilisation du système et de ses accessoires, afin de réduire le risque de blessure corporelle, d'incendie et d'explosion.

Garantie et responsabilité

Reportez-vous au document « Biotage Terms & Conditions of Sale » (conditions générales de vente Biotage) sur le site www.biotage.com.

S.A.V.

Toutes les opérations de S.A.V. doivent être effectuées par un ingénieur agréé du service après-vente Biotage. Avant de remettre le système au technicien pour maintenance, videz tous les liquides et enlevez les résidus nocifs.

Il incombe au client d'indiquer aux représentants de Biotage® 1-Point Support™ avant toute opération de maintenance si le système a été utilisé avec des échantillons et/ou des solvants radioactifs, toxiques ou biologiques dangereux. Pour tout renvoi d'équipement à Biotage, il incombe au client de respecter les procédures de retour de matériel fournies séparément par Biotage.

Seules des pièces détachées Biotage d'origine peuvent être utilisées dans le système.

Étiquettes

Étiquettes utilisées sur le système :



Conforme à toutes les exigences essentielles des directives européennes applicables à ce produit ; voir la Déclaration de Conformité.



Conforme aux normes de sécurité américaines et canadiennes ; voir la Déclaration de Conformité.



Conformément à la directive sur la limitation de l'utilisation de substances dangereuses ; voir « Politique relative à la directive sur la limitation de l'utilisation de substances dangereuses (RoHS) » en page 8 et la Déclaration de Conformité.



Soumis à la directive sur les déchets d'équipements électriques et électroniques (WEEE) ; voir « Déclaration de conformité DEEE » en page 8.



Fabricant.



Consultez la notice d'utilisation fournie.

Avertissement relatif à la sécurité du produit

Le système n'est pas classé comme « antidéflagrant ». L'interrupteur principal est une source d'arcs électriques et pourrait enflammer des vapeurs explosives. Ne changez pas la position de l'interrupteur principal (mise sous tension ou hors tension du système) en présence de vapeurs explosives. S'il est nécessaire de mettre le système hors tension, débrancher le câble d'alimentation de la prise murale.

Règles de sécurité

Toutes les conditions de sécurité doivent être respectées lors de l'installation et de l'utilisation du système. Le non-respect des instructions fournies par Biotage lors de ces étapes peut entraîner des blessures corporelles et/ou endommager le matériel.

Si le système a été endommagé ou ne fonctionne pas correctement, éteignez-le immédiatement et contactez Biotage 1-Point Support à l'adresse www.biotage.com.

Installation

- » Le système doit être déballé et installé de la manière décrite dans le document « TurboVap® Installation and Safety ».
- » Respectez les pratiques de sécurité locales lorsque vous manipulez et déplacez les boîtes et emballages de transport, ou lorsque vous déplacez le système.
- » Le poids total du colis contenant le système s'élève à 20 kg (44 lb). Utilisez un équipement adapté lorsque vous déplacez le colis.
- » Le système est en partie constitué de verre. Restez vigilant lors de son déballage. Si du verre a été cassé pendant le transport, contactez Biotage 1-Point Support.
- » Le système doit être raccordé à un système de ventilation grâce à un conduit d'évacuation à l'arrière du système ou bien placé sous une hotte bien ventilée ou un caisson équivalent afin de réduire le risque d'exposition à des vapeurs de solvants nocives. Le système de ventilation ou la hotte doit pouvoir aspirer 1 m³/min (35,3 pi³/min).
- » Utilisez uniquement un tuyau d'échappement fourni par Biotage. Pour éviter une chute de pression excessive, il est important d'utiliser un tuyau d'échappement d'une longueur et d'un diamètre interne appropriés.
- » Ne branchez pas le système sur une alimentation non conforme aux spécifications électriques du système ; voir la plaque signalétique se trouvant à l'arrière du système.
- » Pour éviter tout risque d'incendie ou de décharge électrique, le système doit être électriquement mis à la terre. Utilisez uniquement un câble d'alimentation fourni par Biotage. Le câble d'alimentation doit être branché à une prise murale mise à la terre conformément aux normes locales et nationales. Maintenez le câble secteur facilement accessible dans le cas où le système devrait être débranché rapidement de l'alimentation secteur.
- » Assurez-vous que le sélecteur de tension sur la droite du système est réglé sur la tension appropriée.
- » Pour éviter de vous blesser ou d'endommager le système, ne dépassez pas la pression maximale de 9 bars (0,9 MPa, 131 PSI).

- » Raccordez toujours les gaz inertes comme l'azote à l'entrée de gaz.
- » Vérifiez que le cordon d'alimentation et tous les câbles, tuyaux et tubulures connectés au système ne peuvent pas entrer en contact avec des produits chimiques. Des substances corrosives et des solvants peuvent dégrader l'isolation du cordon/câble et dissoudre les tuyaux et les tubulures. Il y a un risque de décharge électrique, d'incendie et/ou de dégradation de l'équipement.
- » Ne placez pas d'équipements ou de bouteilles sur ou au-dessus du système.
- » Une protection externe contre l'incendie doit être installée conformément aux réglementations locales pour les équipements fonctionnant sans surveillance.

Utilisation

- » Utilisez le système uniquement selon l'utilisation prévue décrite dans la documentation fournie. Ce document est également disponible sur le site www.biotage.com. L'utilisation du système d'une manière non spécifiée par Biotage peut porter atteinte aux dispositifs de sécurité du système.
- » La température du bain-marie et du raccord d'écoulement peut atteindre 90 °C. Évitez tout contact.
- » Vérifiez toujours que le tube d'évacuation est inséré dans un conteneur de déchets d'une dimension adaptée avant de le raccorder à la sortie d'évacuation du système.
- » N'utilisez pas le système si le bain-marie ne contient pas d'eau.
- » N'utilisez jamais un système endommagé.
- » En cas d'utilisation de solvants inflammables, lisez et respectez vos codes de bonnes pratiques locaux relatifs aux décharges statiques ainsi que les procédures nationales recommandées disponibles afin d'éviter tout risque lié à l'électricité statique.
- » Si cela n'est pas contraire à vos pratiques et procédures locales, portez une tenue et des chaussures de protection antistatiques ou tenez-vous sur un tapis de sol antistatique lorsque vous utilisez des solvants inflammables. Si vous ne pouvez pas prendre les mesures antistatiques habituelles, touchez un objet métallique relié à la terre avant d'ouvrir le couvercle du système, de manière à décharger toute électricité statique susceptible de s'être accumulée dans votre corps.
- » Les buses ont des bords tranchants et ont pu entrer en contact avec des restes d'échantillons nocifs. Évitez tout contact.

- » Si des débris (de verre), l'échantillon ou le solvant pénètrent dans le bain-marie, retirez immédiatement le portoir, videz le bain-marie et nettoyez le portoir et le bain-marie selon la procédure décrite dans la notice.
- » L'évacuation de vapeurs de solvants sortant du système peut être dangereuse et contaminer l'air ambiant. Maintenez une bonne ventilation et consultez les fiches de données de sécurité (SDS) de tous les solvants utilisés.
- » Le système fonctionne avec un branchement électrique, ce qui entraîne des risques supplémentaires avec certains solvants si l'appareil n'est pas correctement connecté, ventilé ou installé conformément aux recommandations du fabricant.
- » Respectez toutes les procédures de sécurité généralement utilisées en laboratoire, ainsi que les lois et réglementations en vigueur.
- » Suivez toujours les normes de sécurité locales et nationales relatives au stockage, à la manipulation et à la mise au rebut de produits chimiques, de déchets et d'échantillons.
- » Lisez et assurez-vous d'avoir compris la fiche de données de sécurité (SDS) fournie par le fabricant du produit chimique avant de stocker, de manipuler, d'utiliser ou de mettre au rebut un produit chimique ou une substance dangereuse.
- » Les personnes travaillant avec ou à proximité du système doivent porter des vêtements et du matériel de protection, notamment des lunettes, conformes aux normes de sécurité locales et nationales.

Entretien et dépannage

- » Respectez toutes les instructions de maintenance figurant dans le chapitre « Maintenance » de la notice (P/N 414662).
- » Pensez toujours à mettre le système hors tension, à débrancher le câble d'alimentation et à laisser le bain-marie refroidir avant de procéder à la maintenance.
- » Videz toujours le bain-marie selon la procédure décrite dans la notice avant de déplacer le système.
- » Aucune partie du système n'est réparable par l'utilisateur. Les capots et protections de sécurité ne peuvent être démontés que par un ingénieur agréé du service après-vente Biotage. La présence de circuits haute tension à l'intérieur du système expose à un risque potentiel d'électrocution.
- » Le câble d'alimentation doit être inspecté régulièrement et remplacé s'il est endommagé ou a été modifié. Utilisez uniquement un câble d'alimentation fourni par Biotage.
- » Remplacez les fusibles exclusivement par des fusibles identiques fournis par Biotage. Des fusibles non adaptés peuvent entraîner un risque d'incendie et de blessure corporelle.
- » Si le ventilateur de sortie d'air à l'arrière du système ne fonctionne pas, prenez les précautions nécessaires pour éviter toute exposition à des vapeurs de solvants potentiellement nocives, retirez tous les échantillons, puis éteignez le système en débranchant le cordon d'alimentation de la prise de courant et contactez Biotage 1-Point Support.

Politique relative à la directive sur la limitation de l'utilisation de substances dangereuses (RoHS)

La directive RoHS est une initiative de l'Union européenne dont l'objectif principal est d'éliminer certaines substances dangereuses. L'élimination de ces substances contribuera à la protection de la santé humaine ainsi qu'à la récupération et à la mise au rebut écologiques des équipements.

Déclaration de conformité DEEE

Valide pour les clients faisant partie de l'Union Européenne



Notre entreprise soutient la responsabilité citoyenne. Afin de respecter l'environnement, nous nous efforçons d'adopter des processus de fabrication propres. L'Union européenne (UE) est à l'origine d'une directive sur le recyclage des produits intitulée DEEE (déchets d'équipements électriques et électroniques).

Les produits qui relèvent de la directive DEEE sont identifiés par une poubelle barrée d'une croix sur leur étiquette, comme indiqué à gauche. Pour recycler un produit ou le mettre au rebut de façon adaptée, utilisez un système de récupération agréé ou renvoyez-le à Biotage Sweden AB. Avant de remettre un produit à Biotage pour recyclage ou mise au rebut, videz tous les liquides et enlevez les résidus nocifs. Pour tout renvoi de produit à Biotage, il incombe au client de respecter les procédures de retour de matériel fournies séparément par Biotage.

Seguridad

Nota: El siguiente texto es una traducción del capítulo «Safety» (Seguridad) disponible en el documento «TurboVap® Installation and Safety» (Instalación y seguridad de TurboVap®), redactado originalmente en inglés. En caso de discrepancias, prevalecerá siempre la versión original en inglés.

Uso previsto

TurboVap® de Biotage se ha diseñado con el fin exclusivo de concentrar muestras para aplicaciones de química orgánica e inorgánica. Este sistema debe ser operado en un laboratorio, por profesionales con la formación adecuada. Todas las operaciones deben realizarse:

- » Según la documentación para el usuario entregada junto con el sistema.
- » Según las instrucciones disponibles en www.biotage.com.
- » Según las instrucciones facilitadas en los cuadros de diálogo que aparecen en la pantalla.
- » Según las instrucciones facilitadas por el personal de asistencia técnica de Biotage.
- » Dentro de los límites establecidos por las especificaciones técnicas del sistema.

El incumplimiento de estas instrucciones y la utilización fuera de los límites establecidos por las especificaciones técnicas pueden causar lesiones personales o daños en el equipo.

Educación, formación y competencias

Es su responsabilidad proporcionar al personal toda la normativa de seguridad y salud aplicable. Asimismo, deberá asegurarse de que todo el personal implicado en el uso y el mantenimiento del sistema cumpla las siguientes condiciones:

- » Poseer los conocimientos, la formación y la competencia necesarios para el uso previsto del sistema.
- » Cumplir en todo momento las normativas generales y específicas de seguridad para el uso del sistema y sus accesorios, con el fin de reducir el riesgo de daños personales, incendio y explosión.

Garantía y responsabilidad

Consulte el documento «Biotage Terms & Conditions of Sale» (Condiciones de venta de Biotage) en www.biotage.com.

Reparación

Todas las tareas de reparación deberán encomendarse a un técnico de reparación autorizado por Biotage. Antes de entregar el sistema para su reparación, se debe vaciar y limpiar para eliminar los residuos perjudiciales y todos los líquidos.

Antes de llevar a cabo la reparación, es responsabilidad del cliente informar a los representantes de Biotage® 1-Point Support™ si el sistema se ha utilizado con muestras o disolventes biológicos, radioactivos o tóxicos que sean peligrosos. Para devolver el equipo a Biotage, es necesario seguir los procedimientos de devolución de materiales suministrados por Biotage por separado.

En el sistema se deben utilizar únicamente piezas de recambio originales de Biotage.

Etiquetas

Etiquetas utilizadas en el sistema:



En conformidad con todos los requisitos básicos de todas las directivas de productos europeas aplicables; consulte la Declaración de conformidad.



En conformidad con las normas de seguridad de Canadá y Estados Unidos; consulte la Declaración de conformidad.



En conformidad con la directiva sobre restricciones a la utilización de sustancias peligrosas; consulte «Directiva sobre restricciones a la utilización de sustancias peligrosas (RUSP)» en la página 11 y la Declaración de conformidad.



Sujeto a la directiva sobre residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE); consulte «Declaración de conformidad con la directiva RAEE» en la página 11.



Fabricante.



Consulte la documentación para el usuario que acompaña al producto.

Advertencia de seguridad del producto

El sistema no está clasificado como aparato a prueba de explosión. El interruptor de alimentación puede formar un arco y prender vapores explosivos. No cambie la posición del interruptor de alimentación (es decir, no encienda ni apague el sistema) mientras haya vapores explosivos. Si es necesario apagar el sistema, desconecte el cable de alimentación de la toma de corriente.

Requisitos de seguridad

Durante la instalación y el funcionamiento del sistema, deberá respetar todos los requisitos de seguridad. La instalación o el uso del sistema sin atender a las instrucciones especificadas por Biotage podrían dar lugar a daños personales y causar averías en el equipo.

Si el sistema ha sufrido daños o no funciona correctamente, apáguelo de inmediato y póngase en contacto con Biotage 1-Point Support (www.biotage.com).

Instalación

- » El sistema se debe desembalar e instalar tal y como se describe en el documento «TurboVap® Installation and Safety» (Instalación y seguridad de TurboVap®).
- » Siga las prácticas de seguridad correspondientes a su ubicación al manipular y trasladar cajas de transporte y envases, y al mover el sistema.
- » El peso total del paquete, incluido el sistema, es de 20 kg (44 libras). Utilice un equipo de elevación adecuado para mover el paquete.
- » Uno de los componentes del sistema es el vidrio. Tenga cuidado al desembalar el sistema. Si se ha roto alguna pieza de vidrio durante el transporte, contacte con Biotage 1-Point Support.
- » El sistema debe conectarse a un sistema de ventilación mediante la salida ubicada en la parte posterior del sistema, o bien situarse en una campana extractora o un espacio equivalente bien ventilado, para reducir el riesgo de exposición a vapores de disolventes nocivos. El sistema de ventilación o la campana extractora deben ser capaces de extraer 1 m³/min (35,3 pies³/min).
- » Utilice exclusivamente un tubo de salida suministrado por Biotage. Para evitar que la presión descienda demasiado, es importante emplear un tubo de salida con el diámetro interno y la longitud adecuados.
- » No conecte el sistema a una toma de corriente que no coincida con las especificaciones eléctricas del sistema; consulte la placa de características situada en la parte posterior del sistema.
- » Para evitar el riesgo de incendio o descarga eléctrica, el sistema se debe conectar a tierra. Utilice exclusivamente un cable de alimentación

suministrado por Biotage. El enchufe se debe conectar únicamente a una toma conectada a tierra de acuerdo con la normativa local y nacional. Deje el enchufe accesible por si fuera necesario desconectar el sistema rápidamente de la red de alimentación.

- » Asegúrese de que el selector de tensión situado en el lado derecho del sistema esté ajustado a la tensión correcta.
- » Para evitar lesiones en el usuario y daños en el sistema, no supere la presión de entrada máxima de 9 bares (0,9 MPa, 131 psi).
- » Conecte siempre gas inerte (por ejemplo, nitrógeno) a la entrada de gas.
- » Asegúrese de que el cable de alimentación y los cables, las mangueras y los tubos conectados al sistema no puedan entrar en contacto con productos químicos. Los disolventes y elementos corrosivos pueden degradar el aislamiento del cable y disolver las mangueras y los tubos. Existe riesgo de descarga eléctrica, incendio y daños en el dispositivo.
- » No coloque botellas ni otros equipos sobre el sistema ni por encima de él.
- » Debe instalarse una protección externa contra incendios de acuerdo con la legislación local para equipos utilizados sin vigilancia.

Uso

- » Use el sistema solo para el propósito previsto, tal y como se describe en la documentación para el usuario entregada con el sistema y la documentación disponible en www.biotage.com. Si el sistema se emplea de un modo distinto al especificado por Biotage, esto puede afectar a las características de seguridad del sistema.
- » La temperatura del conector de drenaje y el baño de agua puede ser de hasta 90 °C. Evite el contacto con estos elementos.
- » Asegúrese siempre de que el tubo de drenaje esté introducido en un depósito de residuos del tamaño adecuado antes de conectar el tubo de drenaje a la salida de drenaje del sistema.
- » No utilice el sistema si el baño de agua no contiene agua.
- » Nunca utilice el sistema si está dañado.
- » Al usar disolventes inflamables, lea y siga las normativas locales de prácticas relativas a la descarga estática y los procedimientos recomendados y disponibles en su país para evitar los peligros que entraña la electricidad estática.
- » Lleve ropa y calzado protectores y antiestáticos o sitúese sobre una alfombra antiestática al usar disolventes inflamables, siempre que esto no contravenga las prácticas y los procedimientos de su ubicación. Si no puede adoptar las medidas antiestáticas habituales, antes de abrir la tapa del sistema, toque un objeto de metal conectado a tierra de modo que cualquier resto de electricidad estática que pueda haber acumulado en el cuerpo se descargue.

- » Las boquillas tienen bordes afilados y pueden haber entrado en contacto con residuos de muestras nocivos. Evite el contacto con ellos.
- » Si se vierten restos (de vidrio), muestras o disolventes en el baño de agua, retire el bastidor inmediatamente, vacíe el baño de agua y limpie tanto el bastidor como el baño de agua tal y como se describe en el manual del usuario.
- » Los vapores de disolventes que salen del sistema pueden ser peligrosos y contaminar el aire del entorno. Mantenga una ventilación apropiada y consulte las fichas de datos de seguridad (FDS) de todos los disolventes utilizados.
- » El sistema funciona con electricidad, lo que puede introducir riesgos adicionales al usar determinados disolventes si las conexiones o la ventilación son incorrectas, o si la configuración no cumple las especificaciones aprobadas y recomendadas por el fabricante.
- » Siga todos los procedimientos de seguridad generalmente aceptados en los laboratorios, así como la normativa y las leyes aplicables.
- » Siga siempre la normativa de seguridad local y nacional en relación con el almacenamiento, la manipulación y el procedimiento de desecho de productos químicos, muestras y residuos.
- » Antes de almacenar, manipular, usar o desechar sustancias químicas o peligrosas, lea y comprenda la ficha de datos de seguridad (FDS) proporcionada por el fabricante del producto químico.
- » Los miembros del personal que trabajen con el sistema o cerca de él deben llevar ropa protectora, equipo de seguridad y protección ocular que cumplan la normativa de seguridad local y nacional.

Mantenimiento y resolución de problemas

- » Siga todas las instrucciones de mantenimiento del capítulo «Maintenance» (Mantenimiento) del manual del usuario (Ref. 414662).
- » Antes de realizar labores de mantenimiento, siempre se debe apagar el sistema, desconectar el cable de alimentación y dejar que se enfríe el baño de agua.
- » Antes de mover el sistema, vacíe siempre el baño de agua como se explica en el manual del usuario.
- » No hay ninguna pieza del sistema que el usuario deba reparar. Solo un técnico de reparación autorizado por Biotage podrá retirar las cubiertas y las carcasas de seguridad. Existe un posible riesgo de electrocución debido a los circuitos de alta tensión del sistema.
- » El cable de alimentación se debe someter a inspección de forma periódica y, si está dañado o ha cambiado, será necesario reemplazarlo. Utilice exclusivamente un cable de alimentación suministrado por Biotage.

- » Utilice únicamente los fusibles exactos suministrados por Biotage como recambio. El uso de fusibles incorrectos conlleva peligro de incendio y riesgo de lesiones personales.
- » Si el ventilador de salida de la parte trasera del sistema deja de funcionar, tome las medidas de precaución necesarias para evitar la exposición a vapores de disolventes que puedan ser nocivos, retire todas las muestras y, a continuación, apague el sistema desconectando el cable de alimentación de la toma de corriente y póngase en contacto con Biotage 1-Point Support.

Directiva sobre restricciones a la utilización de sustancias peligrosas (RUSP)

La directiva RUSP es una iniciativa de la Unión Europea cuyo objetivo principal es la eliminación de determinadas sustancias peligrosas. La eliminación de dichas sustancias contribuye a proteger la salud de las personas, así como a recuperar y desechar los dispositivos de una manera respetuosa con el medio ambiente.

Declaración de conformidad con la directiva RAEE

Válido para los clientes de los países de la Unión Europea (UE).



Nos comprometemos a actuar como buenos ciudadanos corporativos. En consonancia con este compromiso, nos esforzamos por mantener procesos de fabricación respetuosos con el medio ambiente. La Unión Europea (UE) ha aprobado una directiva en relación con el reciclaje de productos (RAEE, residuos de aparatos eléctricos y electrónicos).

Los productos a los que se aplica la directiva RAEE aparecen identificados con el símbolo de un contenedor de basura tachado con una equis en la etiqueta del producto, como se muestra a la izquierda. Para el reciclaje o la eliminación apropiada de un producto, utilice un sistema de recogida autorizado o envíelo a Biotage Sweden AB. Antes de entregar un producto para su reciclaje o eliminación, debe vaciarlo y limpiarlo para eliminar los residuos perjudiciales y todos los líquidos. Para devolver un producto a Biotage, es necesario seguir los procedimientos de devolución de materiales suministrados por Biotage por separado.

Sicherheitshinweise

Hinweis: Beim vorliegenden Text handelt es sich um eine Übersetzung des „Safety“-Kapitels zur Sicherheit im Dokument „TurboVap® Installation and Safety“ aus dem Englischen. Bei Abweichungen gilt das englische Original.

Bestimmungsgemäße Verwendung

TurboVap® von Biotage ist ausschließlich für die Konzentration von Proben für Anwendungen in der organischen und anorganischen Chemie bestimmt. Das System muss in einer Laborumgebung von ausgebildeten Fachkräften bedient werden. Die Bedienung des Systems hat zu erfolgen:

- » Entsprechend der Benutzerdokumentation, die im Lieferumfang des Systems enthalten ist.
- » Entsprechend der Anleitung unter www.biotage.com.
- » Entsprechend der Anweisungen in den Dialogfeldern auf dem Bildschirm.
- » Entsprechend der Anweisungen durch Mitarbeiter des technischen Support von Biotage.
- » Innerhalb der Grenzwerte, die in der technischen Spezifikation festgelegt sind.

Werden beim Verwenden des Systems die in der technischen Spezifikation angegebenen Grenzwerte nicht beachtet, kann dies zu Verletzungen und/oder Schäden an Geräten führen.

Ausbildung, Training und Kompetenz

Es liegt in Ihrer Verantwortung, Ihrem Personal alle geltenden Gesundheits- und Sicherheitsvorschriften zur Verfügung zu stellen. Darüber hinaus müssen Sie sicherstellen, dass das Bedienungs- und Wartungspersonal für das System die folgenden Kriterien erfüllen:

- » Über die für die vorgesehene Nutzung des Systems erforderliche notwendige Ausbildung, Schulung und Kompetenz verfügen.
- » Stets die allgemeinen und die besonderen Sicherheitsbestimmungen für die Benutzung des Systems und seiner Zubehörteile einhalten, um das Risiko von Verletzungen sowie die Feuer- und Explosionsgefahr zu verringern.

Garantie und Haftung

Einzelheiten finden Sie im Dokument „Biotage Terms & Conditions of Sale“ (Allgemeine Geschäfts- und Verkaufsbedingungen von Biotage) unter www.biotage.com.

Service

Alle Servicearbeiten müssen von autorisierten Biotage-Servicetechnikern vorgenommen werden. Bei der Übergabe für Servicearbeiten sollte das System keinerlei Flüssigkeiten enthalten und von gefährlichen Rückständen gereinigt sein.

Der Kunde ist dazu verpflichtet, vor der Durchführung jeglicher Servicearbeiten, einen Biotage® 1-Point Support™ Vertreter zu informieren, falls das System zuvor mit gefährlichen biologischen, radioaktiven oder giftigen Proben und/oder Lösungsmitteln verwendet wurde. Die Rückgabe eines Geräts an Biotage sollte in Übereinstimmung mit den Materialrückgabe-Richtlinien erfolgen, welche separat von Biotage bereitgestellt werden.

In dem System dürfen nur Originalersatzteile von Biotage verwendet werden.

Beschriftungen

Am System verwendete Beschriftungen:



Entspricht allen wichtigen Anforderungen der anwendbaren europäischen Produktrichtlinien, siehe Konformitätserklärung.



Entspricht sowohl den US-amerikanischen als auch den kanadischen Sicherheitsstandards, siehe Konformitätserklärung.



Entspricht der Richtlinie zur Beschränkung der Verwendung bestimmter gefährlicher Stoffe (RoHS = Restriction of Hazardous Substances Directive); siehe „RoHS-Richtlinie“ auf Seite 14 und das Dokument „Declaration of Conformity“ (Konformitätserklärung).



Unterliegt der WEEE-Abfallverordnung für elektrische und elektronische Altgeräte (Waste Electrical and Electronic Equipment), siehe „WEEE-Konformitätserklärung“ auf Seite 14.



Hersteller.



Informationen dazu finden Sie in der beiliegenden Benutzerdokumentation.

Produktsicherheitswarnung

Das System ist nicht als „explosionsgeschützt“ klassifiziert. Der Netzschalter funktioniert elektrisch, d. h. bei Betätigung können durch Funkenbildung explosive Dämpfe entzündet werden. Verändern Sie bei Anwesenheit von explosiven Dämpfen nicht die Stellung des Schalters (d. h. das System weder ein- noch ausschalten). Falls es erforderlich ist, das System auszuschalten, ziehen Sie den Netzstecker aus der Steckdose.

Sicherheitsanforderungen

Beachten Sie beim Installieren und Betreiben des Systems alle Sicherheitsanforderungen. Werden beim Installieren und Verwenden des Systems die von Biotage angegebenen Verfahrensweisen nicht beachtet, kann dies zu Verletzungen und/oder Schäden an Geräten führen.

Wenn das System beschädigt ist oder nicht ordnungsgemäß funktioniert, fahren Sie es unverzüglich herunter und wenden Sie sich umgehend an den Biotage 1-Point Support (www.biotage.com).

Installation

- » Das System muss gemäß den Anweisungen im Dokument „TurboVap® Installation and Safety“ (TurboVap® Installation und Sicherheit) entpackt und installiert werden.
- » Befolgen Sie die regionalen Sicherheitspraktiken beim Umgang und Transport von Versandboxen und Behältern und beim Transport des Systems.
- » Das Gesamtgewicht des Pakets einschließlich des Systems beträgt 20 kg (44 Pfund). Verwenden Sie beim Anheben und Transport des Pakets geeignetes Hebewerk.
- » Das System besteht teilweise aus Glas. Seien Sie beim Auspacken vorsichtig. Wenn während des Transports Glaselemente beschädigt bzw. zerstört wurden, setzen Sie sich bitte mit dem Biotage 1-Point Support in Verbindung.
- » Das System muss über den Abluftauslass an der Rückseite des Systems an ein Lüftungssystem angeschlossen oder in einer gut belüfteten Abzugshaube oder einem ähnlichen Gehäuse verwendet werden, um die Gefahr eines Kontakts mit schädlichen Lösungsmitteldämpfen zu verringern. Das Lüftungssystem bzw. die Abzugshaube müssen eine Extraktionsleistung von 1 m³/min aufweisen.
- » Verwenden Sie nur einen von Biotage mitgelieferten Abluftschlauch. Um einen übermäßigen Druckabfall zu vermeiden, ist es wichtig, dass eine Abzugshaube mit passender Länge und passendem Innendurchmesser verwendet wird.
- » Schließen Sie das System nicht an eine Stromversorgung an, die nicht den elektrischen Spezifikationen des Systems entspricht. Siehe hierzu das Typenschild auf der Rückseite des Systems.
- » Um Brand- und Stromschlaggefahren zu vermeiden, muss das System an einen elektrischen Schutzleiter angeschlossen (geerdet) werden. Verwenden Sie nur ein von Biotage mitgeliefertes Netzkabel. Der Stecker sollte nur mit einer gemäß den lokalen und nationalen Vorschriften geerdeten Steckdose verbunden werden.

Die Netzsteckdose muss problemlos zugänglich sein, falls der Netzstecker des Systems schnell gezogen werden muss.

- » Vergewissern Sie sich, dass der Spannungswahlschalter auf der rechten Seite des Systems auf die richtige Spannung eingestellt ist.
- » Um Verletzungen oder Schäden am System zu vermeiden, darf der maximale Eingangsdruck maximal 9 bar (0,9 MPa, 131 PSI) betragen.
- » Schließen Sie ausschließlich inerte Gase, wie z. B. Stickstoff am Gaseinlass an.
- » Stellen Sie sicher, dass das Netzkabel und andere Kabel und Leitungen sowie Schläuche und Rohre, die mit dem System verbunden sind, nicht in Kontakt mit Chemikalien kommen. Korrosionsmittel und Lösungsmittel können die Isolierung der Kabel/Leitungen zersetzen und Schläuche und Rohre auflösen. Dies kann zu Brand- und Stromschlaggefahren und/oder Schäden am Gerät führen.
- » Keine Geräte oder Flaschen auf oder über dem System positionieren.
- » Gemäß den örtlichen Bestimmungen für unbeaufsichtigt arbeitende Geräte ist ein externer Feuerschutz zu installieren.

Betrieb

- » Verwenden Sie das System ausschließlich für den vorgesehenen Zweck, der in der Benutzerdokumentation beschrieben ist, die im Lieferumfang des Systems enthalten und im Internet unter www.biotage.com verfügbar ist. Wenn das System mit anderen als durch Biotage angegebenen Verfahrensweisen verwendet wird, können ggf. die Sicherheitsfunktionen des Systems beeinträchtigt sein.
- » Vermeiden Sie den Kontakt mit dem Wasserbad und dem Ablassanschluss, denn diese können bis zu 90 °C heiß sein.
- » Vergewissern Sie sich immer, dass der Abflussschlauch mit einem Abfallbehälter passender Größe verbunden ist, bevor Sie den Abflussschlauch an den Abflussanschluss des Systems anschließen.
- » Nehmen Sie das Gerät nicht in Betrieb, wenn sich kein Wasser im Wasserbad befindet.
- » Nehmen Sie niemals ein schadhaftes System in Betrieb.
- » Verwendung entzündlicher Lösungsmittel: Lesen und befolgen Sie Ihre lokalen Verhaltensvorschriften bezüglich elektrostatischer Aufladung und die verfügbaren nationalen empfohlenen Verfahrensweisen zur Vermeidung von Gefährdungen infolge statischer Elektrizität.

- » Tragen Sie antistatische Schutzkleidung und Schuhe oder benutzen Sie antistatische Bodenmatten bei der Verwendung entzündlicher Lösungsmittel, insofern dies nicht gegen lokale Verfahren und Methoden verstößt. Wenn Sie die üblichen Maßnahmen zur Vermeidung elektrostatischer Aufladung nicht ergreifen können, berühren Sie einen geerdeten Metallgegenstand, bevor Sie den Deckel des Systems berühren, um die statische Elektrizität, die sich möglicherweise in ihrem Körper aufgebaut hat, zu entladen.
- » Die Düsen können scharfe Kanten haben und hatten ggf. Kontakt mit schädlichen Probenrückständen. Daher Berührung mit den Düsen vermeiden.
- » Sollten Glasscherben, Bruchstücke, Probenflüssigkeit oder Lösungsmittel in das Wasserbad gelangen, müssen Sie das Gestell unverzüglich herausnehmen, das Wasserbad entleeren und sowohl das Gestell als auch das Wasserbad gemäß der Bedienungsanleitung reinigen.
- » In der Systemabluft enthaltene Lösungsmitteldämpfe können schädlich sein und die Umgebungsluft kontaminieren. Halten Sie eine ordnungsgemäße und ausreichende Belüftung aufrecht und informieren Sie sich anhand der Sicherheitsdatenblätter (SDBs) über alle verwendeten Lösungsmittel.
- » Das System wird mit Strom betrieben. Das kann bei Systemen, die nicht ordnungsgemäß angeschlossen, belüftet oder nicht gemäß den vom Hersteller empfohlenen Einstellungen eingerichtet sind, zu zusätzlichen Gefahren bei bestimmten Lösungsmitteln führen.
- » Beachten Sie die allgemein anerkannten Verfahrensweisen für die Sicherheit im Labor und die geltenden Gesetze und Vorschriften.
- » Beachten Sie stets die lokalen und nationalen Sicherheitsvorschriften zu Lagerung, Handhabung und Entsorgung von Chemikalien, Proben und Abfall.
- » Stellen Sie sicher, dass Sie vor dem Lagern, der Handhabung, der Arbeit mit oder der Entsorgung von chemischen oder Gefahrensubstanzen das Sicherheitsdatenblatt (SDB) des Chemikalienherstellers gelesen und verstanden haben.
- » Personen, die mit dem System oder in dessen Nähe arbeiten, müssen Schutzkleidung, Sicherheitsausrüstung und Augenschutz tragen, die den geltenden lokalen und nationalen Vorschriften entsprechen.
- » Das System enthält keine vom Benutzer zu wartenden Teile. Abdeckungen und Schutzabschirmungen dürfen nur von autorisierten Biotage-Service-Technikern entfernt werden. Da die Stromkreise im Inneren des Systems unter hoher Spannung (Netzspannung 230V Wechselstrom) stehen, besteht beim Öffnen des Gehäuses Stromschlaggefahr.
- » Das Netzkabel sollte regelmäßig überprüft und bei Beschädigungen oder Veränderungen ausgetauscht werden. Verwenden Sie nur ein von Biotage mitgeliefertes Netzkabel.
- » Verwenden Sie nur genau dieselben Ersatzsicherungen von Biotage. Falsche Sicherungen stellen ein potenzielles Brand- und Verletzungsrisiko dar.
- » Wenn der Abluftventilator an der Rückseite des Systems nicht mehr funktioniert, ergreifen Sie die nötigen Vorsichtsmaßnahmen, um eine Exposition gegenüber schädlichen Lösungsmitteldämpfen zu vermeiden: Entfernen Sie alle Proben, fahren Sie das System herunter, ziehen den Netzstecker und setzen Sie sich mit dem Biotage 1-Point Support in Verbindung.

Maintenance and Troubleshooting (Wartung und Fehlerbehebung)

- » Beachten Sie alle Wartungsanweisungen im Kapitel „Maintenance“ der Bedienungsanleitung (P/N 414662).
- » Schalten Sie immer das System aus, ziehen Sie den Netzstecker und lassen Sie das Wasserbad abkühlen, bevor Sie Wartungsarbeiten durchführen.
- » Entleeren Sie immer das Wasserbad wie in der Bedienungsanleitung beschrieben, bevor Sie das System bewegen bzw. transportieren.

RoHS-Richtlinie

Die RoHS-Richtlinie wurde aus einer Initiative der EU abgeleitet, der Hauptziel die Beseitigung bestimmter gefährlicher Substanzen ist. Die Entfernung dieser Substanzen trägt zum Schutz der menschlichen Gesundheit und zur umweltfreundlichen Verwertung und Entsorgung von elektrischen und elektronischen Altgeräten bei.

WEEE-Konformitätserklärung

Gilt für Kunden in den Ländern der EU



Wir engagieren uns als verantwortungsvolles Unternehmen. Als Teil dieses Engagements bemühen wir uns um umweltfreundliche Herstellungspraktiken. Die Europäische Union (EU) hat eine Richtlinie zur Entsorgung von elektrischen und elektronischen Altgeräten (Waste Electrical and Electronic Equipment, WEEE) erlassen.

Produkte, für die diese WEEE-Richtlinie gilt, werden mit dem links abgebildeten Symbol einer durchgestrichenen Mülltonne auf dem Typenschild gekennzeichnet. Nutzen Sie für das ordnungsgemäße Recycling oder die ordnungsgemäße Entsorgung eines Produkts anerkannte Sammelsysteme oder senden Sie das Produkt zurück an Biotage Sweden AB. Vor dem Versand eines Produkts zum Recycling oder zur Entsorgung sind alle (Rest-)Flüssigkeiten und schädliche oder gefährliche Rückstände aus dem System zu entfernen. Die Rückgabe eines Produkts an Biotage sollte in Übereinstimmung mit den Materialrückgabe-Richtlinien erfolgen, welche separat durch Biotage erhältlich sind.

Sicurezza

Nota: la presente è una traduzione del capitolo “Safety” disponibile nel documento “TurboVap® Installation and Safety” redatto in lingua inglese. In caso di discrepanze farà fede la versione originale inglese.

Uso previsto

Il sistema TurboVap® di Biotage è destinato esclusivamente alla concentrazione di campioni per applicazioni di chimica organica e inorganica. Il sistema deve essere messo in funzione in un ambiente di laboratorio da personale qualificato. Tutte le operazioni vanno effettuate come segue:

- » in conformità alla documentazione dell'utente fornita con il sistema;
- » in conformità alle istruzioni disponibili sul sito Web all'indirizzo www.biotage.com;
- » in conformità alle istruzioni fornite sullo schermo attraverso le finestre di dialogo;
- » in conformità alle istruzioni fornite dal personale dell'assistenza tecnica Biotage;
- » entro i limiti stabiliti dalle specifiche tecniche.

Il mancato rispetto di tali istruzioni e limiti stabiliti dalle specifiche tecniche può determinare lesioni personali e/o danni alle apparecchiature.

Formazione, addestramento e competenze

Il datore di lavoro ha la responsabilità di fornire accesso a tutte le normative in vigore in materia di salute e sicurezza. Il datore di lavoro inoltre deve garantire che tutto il personale coinvolto nel funzionamento e nelle procedure di manutenzione del sistema risponda ai seguenti criteri:

- » disponga della formazione, dell'addestramento e delle competenze necessarie per l'utilizzo previsto dello strumento;
- » si attenga sempre alle normative di sicurezza specifiche e generali per l'utilizzo del sistema e dei suoi accessori, al fine di ridurre il rischio di lesioni personali, incendio ed esplosioni.

Garanzia e responsabilità

Consultare il documento “Biotage Terms & Conditions of Sale” sul sito Web all'indirizzo www.biotage.com.

Assistenza

Tutti gli interventi di assistenza devono essere eseguiti da personale dell'assistenza tecnica autorizzato Biotage. Prima di consegnare il sistema all'assistenza, rimuovere tutto il liquido e ripulire i residui nocivi.

È responsabilità del cliente informare gli addetti di Biotage® 1-Point Support™ se il sistema è stato utilizzato con campioni biologici, radioattivi o tossici e/o solventi pericolosi prima che venga eseguita l'attività di assistenza. Per restituire l'apparecchiatura a Biotage, seguire le procedure per la restituzione dei materiali fornite separatamente da Biotage.

Utilizzare esclusivamente ricambi originali Biotage nel sistema.

Etichette

Le etichette utilizzate sul sistema devono essere:



Conformi a tutti i requisiti essenziali di tutte le direttive europee applicabili al prodotto; vedere la dichiarazione di conformità.



Conformi agli standard di sicurezza di Stati Uniti e Canada; vedere la dichiarazione di conformità.



In conformità alla Normativa comunitaria RoHS; vedere “Normativa comunitaria RoHS” a pagina 17 e la dichiarazione di conformità.



Secondo la direttiva RAEE (Rifiuti di apparecchiature elettriche ed elettroniche); vedere “Dichiarazione di conformità RAEE” a pagina 17.



Produttore.



Consultare la documentazione per l'utente allegata.

Avvertenze per la sicurezza del prodotto

Il sistema non è classificato come “antideflagrante”. L'interruttore di alimentazione è costituito da un arco voltaico e potrebbe accendere i vapori esplosivi. Non modificare la posizione dell'interruttore di alimentazione (accensione o spegnimento del sistema) in presenza di vapori esplosivi. Se risulta necessario spegnere il sistema, scollegare il cavo di alimentazione dalla presa di energia.

Requisiti di sicurezza

Durante l'installazione e il funzionamento del sistema è necessario rispettare tutti i requisiti di sicurezza. L'installazione o l'utilizzo del sistema in maniera non conforme alle specifiche di Biotage potrebbero comportare lesioni personali e/o danni alle attrezzature.

Se il sistema è stato danneggiato o non funziona correttamente, spegnerlo immediatamente e contattare l'assistenza Biotage 1-Point Support (www.biotage.com).

Installazione

- » Il sistema deve essere estratto dall'imballo e installato come descritto nel documento "TurboVap® Installation and Safety".
- » Seguire le prassi locali per la sicurezza durante il trasporto e lo spostamento di scatole e contenitori, compreso lo spostamento del sistema.
- » Il peso totale del collo contenente il sistema è di 20 kg. Utilizzare attrezzature di sollevamento idonee per spostare il collo.
- » Il sistema è costituito parzialmente da vetro. Esercitare la massima attenzione durante il disimballaggio del sistema. Se il vetro si rompe durante il trasporto, contattare l'assistenza Biotage 1-Point Support.
- » Il sistema deve essere collegato a un sistema di ventilazione tramite l'uscita di scarico situata nella parte posteriore del sistema, collocato sotto una cappa chimica ben aerata oppure tramite una struttura equivalente per ridurre il rischio di esposizione a vapori di solventi nocivi. Il sistema di ventilazione o la cappa chimica devono disporre di una capacità di aspirazione di 1 m³/min.
- » Utilizzare esclusivamente un tubo di scarico fornito da Biotage. Per evitare un'eccessiva perdita di pressione, è importante utilizzare un tubo di scarico con una lunghezza e un diametro interno idonei.
- » Non collegare il sistema a un alimentatore elettrico non conforme alle specifiche elettriche del sistema; consultare la targhetta con i dati caratteristici posta sul retro del sistema.
- » Per evitare il rischio di incendi o di shock elettrico, il sistema deve avere una messa a terra elettrica (massa). Utilizzare esclusivamente il cavo di alimentazione fornito da Biotage. La spina deve essere collegata esclusivamente a una presa con messa a terra conforme alle normative locali e nazionali. Mantenere la spina di rete facilmente accessibile nel caso in cui sia necessario scollegare rapidamente il sistema dalla rete elettrica.
- » Assicurarsi che il selettore di tensione posto nel lato destro del sistema sia impostato sul corretto voltaggio.
- » Per evitare lesioni personali o danni al sistema, la pressione di ingresso massima non deve eccedere i 9 bar.

- » Collegare sempre il gas inerte, come ad esempio l'azoto, all'ingresso del gas.
- » Assicurarsi che il cavo di alimentazione e ogni altro cavo, flessibile o tubo collegato al sistema non possano venire a contatto con sostanze chimiche. Gli agenti corrosivi e i solventi possono danneggiare l'isolamento dei cavi e corrodere i tubi. Esiste il rischio di shock elettrico, incendi e/o danni all'attrezzatura.
- » Non posizionare apparecchiature o flaconi sopra il sistema.
- » La protezione antincendio esterna va installata in base alle normative locali per le apparecchiature funzionanti senza presenza di operatore.

Funzionamento

- » Usare il sistema solo allo scopo previsto, come descritto nella documentazione dell'utente fornita con lo strumento e nella documentazione dell'utente disponibile sul sito Web all'indirizzo www.biotage.com. Se il sistema non viene utilizzato in maniera conforme alle specifiche di Biotage, le funzioni di sicurezza del sistema potrebbero essere compromesse.
- » La temperatura del connettore del tubo di scarico e del bagno di acqua raggiunge un valore superiore ai 90 °C. Evitare il contatto.
- » Assicurarsi sempre che il tubo di spurgo sia inserito in un contenitore di scarico della dimensione corretta prima di collegare il tubo di spurgo al condotto di spurgo del sistema.
- » Non mettere in funzione il sistema se il bagno di acqua è vuoto.
- » Non mettere in funzione il sistema se danneggiato.
- » Prima dell'utilizzo di solventi infiammabili, leggere e attenersi ai codici di condotta locali relativi alle scariche statiche e alle procedure nazionali consigliate per evitare rischi dovuti all'elettricità statica.
- » Indossare indumenti e calzature di protezione antistatica o posizionarsi su un tappetino antistatico durante l'utilizzo di solventi infiammabili, se ciò non entra in contraddizione con le procedure e le pratiche locali. Se non fosse possibile adottare le consuete misure antistatiche, toccare un oggetto di metallo collegato a terra prima di aprire il coperchio sul sistema per scaricare l'eventuale elettricità statica accumulata dal corpo.
- » Gli ugelli sono dotati di bordi affilati e potrebbero entrare in contatto con residui di campioni nocivi. Evitare il contatto.
- » In caso di presenza di frammenti di vetro o di versamento di un campione o di un solvente nel bagno di acqua, rimuovere immediatamente il rack, svuotare il bagno di acqua e pulire entrambi come descritto nel manuale utente.

- » La fuoriuscita dei vapori di scarico del solvente potrebbe essere pericolosa per la salute e può contaminare l'aria circostante. Mantenere un'adeguata ventilazione e consultare la scheda tecnica di sicurezza (SDS) per ciascun solvente utilizzato.
- » Il sistema funziona elettricamente, il che può comportare pericoli aggiuntivi con determinati solventi se non collegato, ventilato o configurato correttamente con le impostazioni raccomandate approvate dal produttore.
- » Attenersi a tutte le procedure di laboratorio generalmente accettate e alle leggi e normative vigenti.
- » Osservare sempre le normative di sicurezza locali e nazionali in merito all'immagazzinamento, alla manipolazione e allo smaltimento di prodotti chimici, campioni e rifiuti.
- » Leggere e comprendere la scheda tecnica di sicurezza fornita dal produttore delle sostanze chimiche prima di immagazzinare, manipolare, lavorare o smaltire una sostanza chimica o pericolosa.
- » Il personale che opera con o in prossimità del sistema deve indossare indumenti di protezione, equipaggiamento di sicurezza e occhiali di protezione conformi alle normative di sicurezza locali e nazionali.

Manutenzione e risoluzione dei problemi

- » Seguire scrupolosamente le istruzioni riportate nel capitolo "Maintenance" (manutenzione) del manuale dell'utente (P/N 414662).
- » Prima di eseguire la manutenzione è necessario sempre spegnere il sistema, scollegare il cavo di alimentazione e lasciare raffreddare il bagno di acqua.
- » Prima di spostare il sistema è necessario sempre svuotare il bagno di acqua come descritto nel manuale dell'utente.
- » All'interno del sistema non sono presenti parti riparabili dall'utente. Calotte e schermature di sicurezza possono essere rimosse solo da personale dell'assistenza tecnica autorizzato Biotage. Esiste il rischio potenziale di scosse elettriche a causa dei circuiti ad alta tensione all'interno del sistema.
- » Il cavo di alimentazione deve essere ispezionato periodicamente e sostituito in caso di danni o di alterazioni. Utilizzare esclusivamente il cavo di alimentazione fornito da Biotage.
- » Utilizzare esclusivamente fusibili identici a quelli forniti da Biotage. Fusibili non appropriati possono creare potenziali rischi di incendio e di lesioni personali.
- » Se la ventola di scarico posta nel retro del sistema si arresta, adottare le necessarie precauzioni per evitare l'esposizione a vapori di solventi potenzialmente dannosi, rimuovere tutti i campioni, quindi spegnere il sistema scollegando il cavo di alimentazione dalla presa e contattare l'assistenza Biotage 1-Point Support.

Normativa comunitaria RoHS

La direttiva RoHS è un'iniziativa derivata dell'Unione Europea il cui obiettivo fondamentale è incentrato sullo smaltimento di alcune sostanze pericolose. Lo smaltimento di tali sostanze contribuisce alla tutela della salute umana nonché al recupero e allo smaltimento ecologicamente corretto delle apparecchiature.

Dichiarazione di conformità RAEE

Valido per i clienti dei Paesi dell'Unione Europea



Noi ci impegniamo a essere buoni cittadini d'impresa. Il nostro impegno include l'obiettivo di mantenere un sistema di produzione che tenga in considerazione i problemi ambientali. L'Unione Europea (UE) ha emanato una direttiva sul riciclaggio dei prodotti RAEE (Rifiuti di apparecchiature elettriche ed elettroniche).

I prodotti che rientrano nell'ambito della direttiva RAEE vengono identificati, sull'etichetta del prodotto, con il simbolo di un cassonetto con una croce sopra, come indicato a sinistra. Per inoltrare un prodotto al sistema di riciclaggio o di smaltimento appropriato, utilizzare un sistema di raccolta autorizzato o restituirlo a Biotage Sweden AB. Prima di inoltrare un prodotto per il riciclaggio o lo smaltimento, occorre rimuovere tutto il liquido e pulire i residui nocivi. Per restituire un prodotto a Biotage, seguire le procedure per la restituzione dei materiali fornite separatamente da Biotage.

Your Complete Partner for Effective Chemistry

Biotage is a worldwide supplier of instruments and accessories designed to facilitate the work of laboratory and process chemists. With our deep knowledge of the industry, academic contacts and in-house R&D teams, we can deliver the best solutions to your challenges. We take great pride in our flexibility and ability to meet our customer's individual needs. With strong foundations in both analytical, organic and process chemistry, we can offer the widest range of solutions available on the market.

EUROPE

Main Office: +46 18 565900
Toll Free: +800 18 565710
Fax: +46 18 591922
Order Tel: +46 18 565710
Order Fax: +46 18 565705
order@biotage.com
Support Tel: +46 18 56 59 11
Support Fax: + 46 18 56 57 11
eu-1-pointsupport@biotage.com

NORTH & LATIN AMERICA

Main Office: +1 704 654 4900
Toll Free: +1 800 446 4752
Fax: +1 704 654 4917
Order Tel: +1 704 654 4900
Order Fax: +1 434 296 8217
ordermailbox@biotage.com
Support Tel: +1 800 446 4752
Outside US: +1 704 654 4900
us-1-pointsupport@biotage.com

JAPAN

Tel: +81 3 5627 3123
Fax: +81 3 5627 3121
jp_order@biotage.com
jp-1-pointsupport@biotage.com

CHINA

Tel: +86 21 68162810
Fax: +86 21 68162829
cn_order@biotage.com
cn-1-pointsupport@biotage.com

KOREA

Tel: + 82 31 706 8500
Fax: + 82 31 706 8510
korea_info@biotage.com
kr-1-pointsupport@biotage.com

INDIA

Tel: +91 22 4005 3712
india@biotage.com

Distributors in other regions
are listed on www.biotage.com

Part Number: 415391-C

© 2019 Biotage. All rights reserved. No material may be reproduced or published without the written permission of Biotage. Information in this document is subject to change without notice and does not represent any commitment from Biotage. E&OE. A list of all trademarks owned by Biotage AB is available at www.biotage.com/legal. Other product and company names mentioned herein may be trademarks or registered trademarks and/or service marks of their respective owners, and are used only for explanation and to the owners' benefit, without intent to infringe.

